

---

目 次

---

- 【01】 事業報告1
  - 平成23年度 安藤基金・大阪府海外短期建築・芸術研修生招聘事業
- 【02】 事業報告2
  - エセック経済商科大学院大学学生来阪研修事業
- 【03】 ネットワーク
  - 「関西国際センター研修生交流支援協議会」(支援協)のご紹介
- 【04】 お知らせ
  - 通訳・翻訳レベルチェック研修開催のお知らせ
  - 平成23年度医療通訳ボランティア研修を12月中旬に開催します！！
  - グローバル人材育成のあり方を考えるシンポジウム
  - 「留学生等外国人のための就職支援セミナー」開催
- 【05】 OFIX国際交流員のレポート
  - フィリピンの恋愛事情

---

【01】 事業報告1

---

- 平成23年度 安藤基金・大阪府海外短期建築・芸術研修生招聘事業

OFIX では、毎年アジア各国・地域より建築・芸術を専攻している学生または若き建築家を大阪に招き、約一ヶ月に渡る研修を行っています。この事業は、大阪府出身の世界的な建築家である安藤忠雄氏からの寄付金と、当事業に賛同していただいた企業からの協賛金をもとに、企業研修などを通し日本の建築・芸術を学ぶ機会を提供すると共に、日本文化等への理解促進と母国の建築・芸術の発展に寄与する事を目的に実施しています。

1993 年から始まったこの事業も今年で19回目を迎え、これまでに19カ国・地域から169 名を招聘してきました。今年度も9月20日から10月18日までの29日間、アジアの7カ国・地域から8名が研修生として来日しました。大阪府庁並びに安藤忠雄建築研究所の表敬訪問や安藤忠雄先生建築物の視察、京都スタディツアーなどは、研修生の印象にも深く残る経験となりました。

研修の大きな柱でもある(株)竹中工務店、(株)大林組、(株)銭高組、大和ハウス工業(株)の4社での企業研修では、建設中の現場視察や最新技術についての説明を受けるなど、熱心なご指導をいただきました。さらにアカデミックな要素である「持続可能な地球環境における建築の再建と保全」についての講義やディスカッションを通して、出身国の技術や研究を互いに共有しあい、神戸芸術工科大学共催で行われたシンポジウムでは「多様性のあるアジア建築設計の共同作用」をテーマに、活発な議論がありました。

その他、1泊2日のホームステイなどを通して大阪の人々に触れ、また今年度からの新しい取り組みとして、研修生自らが国際的に活躍している先輩として、大阪の大学生と共に、学生のグローバル化を考える『国際理解教育』ワークショップに参加しました。

帰国日には、研修生全員が大阪の街と人が大好きです、もっと滞在したいですと、笑顔とちょっぴり涙まじりで、帰国の途に着きました。

最後に、本事業にご協力いただきました皆様に厚くお礼を申し上げます。研修生の紹介とインタビューは次号以降に掲載します。

名前 出身国/地域名

- ・トラン ファン キエン ハノイ/ベトナム
- ・オリザ アンガ イラワン バリ/インドネシア
- ・ユスファン アデプテラ ユスラン 東ジャワ/インドネシア
- ・ヘッテイ アレッチゲ アマル プリアンタ ピーリス ウェンナップワ/スリランカ
- ・ラシャニボン ティエンパオートン タイ/バンコク
- ・ガドカリ マユラ ムクンドインド ムンバイ/インド
- ・カンチャナ ネイチェイ カトマンズ/ネパール
- ・ワン ウェンヤー 中国/上海

---

## 【02】事業報告 2

---

### ■エセック経済商科大学院大学学生来阪研修事業

1987年に大阪府とフランス・ヴァルドワーズ県が友好交流事業に関する覚書を交換して、積極的に経済、学術、文化などの分野で交流事業を行っています。毎年交流事業の一つとして、枚方市文化国際財団が担当する事業で「エセック経済商科大学院大学学生来阪研修事業」を行います。今年の事業は10月1（土）～10月13日（木）開催され、参加者人数は8名でした。

大阪滞在中主な活動は日本語講義や、日本文化体験や、地元の人々との交流事業等でした。OFIXが積極的にこの事業に協力して、10月3日（月）に大阪府への表敬訪問を企画し、大阪府庁と協力してパナソニックセンター大阪への見学も実施しました。フランスからの大学生たちが大阪府庁の大阪に関するプレゼンを通して大阪に関しての知識を深めました。

午後からパナソニックセンターで興味深く最新技術を見学してから、講演会でパナソニックの海外戦略について真剣に聞いて、たくさん質問も聞きました。参加者にとって有意義な一日だったでしょう。

OFIXは今後とも大阪府とフランス・ヴァルドワーズ県の友好交流が活発に発展するように期待しています。

---

## 【03】ネットワーク

---

### ■「関西国際センター研修生交流支援協議会」（支援協）のご紹介

私たちの「支援協」は大阪府南部の岸和田市より南（泉州の南＝泉南）にある各地域の10国際交流団体やOFIXなどが構成しています。

関西国際センターは各国の外交官・研究者・図書館司書のほか、大学生や高校生も利用しています。

1994年、関西国際空港が開港して以来、地元周辺に新たな各地域の国際交流団体がたくさん出ています。研修生と交流し、ホストファミリーとして引き受けるなど細く長くお付き合いしています。長い約9ヶ月間の研修であったり、2週間程度の滞在であったりなど、年間を通して多くの研修生とのお付き合いの中身も変わります。

もちろん、関西国際センターからの依頼を受けて、さまざまな行事に関わり、依頼を受けてホストファミリーやホームビジットを受け入れています。

支援協としての大きなイベントは、関西国際センターを会場にして、最大の目的である“研修生と交流し、支えるための”「ふれあい交流祭り」です。

今年も11月23日（水・祝）に行うため、各団体がそれぞれに準備をしています。

今回は各団体の出展ブースに研修生が必ず入って交流するよう検討しています。例年以上に深い国際交流が前面に出てくるものと大いに期待しています。

関心を持たれた方は国籍に関わらず、どなたでも参加していただけるので、ぜひお越しいただき、楽しいひとときをお過ごしください。

JRまたは南海の「りんくうタウン駅」からシャトルバスが無料で運行されています。

約10分で会場に到着します。  
当日、皆さんをお待ちしています。

---

## 【04】お知らせ

---

### ■【通訳・翻訳レベルチェック研修開催のお知らせ】

OFIXでは、語学ボランティアの方がご自身の語学レベルを把握し、今後の活動分野の参考にして頂くためのレベルチェックを開催いたします。参加は無料です。この機会にご自分の語学力にあったボランティア活動に組んでみませんか？ 皆様のご参加、お待ちしております！

○日時：2011年12月1日（木）午前の部 10：00－12：00

午後の部 14:00-16:00

- 場所：マイドームおおさか会議室 8階 第6会議室／OFIX会議室
- 対象者：OFIX語学ボランティア登録者でレベルチェック希望者  
(※以前OFIXコミュニティー通訳研修に参加された方は、翻訳レベル  
チェックのみでも可)

レベルチェック後、ご自分の語学力にあったボランティア活動に積極的に取り組んでくださる方

- 対象言語：英語、韓国・朝鮮語、スペイン語、タイ語、中国語、  
ベトナム語、フィリピン語、ポルトガル語
  - チェック内容：通訳・翻訳(全言語内容統一)、面談(日本語)
  - 募集定員：午前と午後の部20名ずつ (※希望者多数の場合は、  
抽選となります。)
  - [希望時間帯を選択可能：午前(10-12時)／午後(14-16時)／どちらでも可]
  - 募集締め切り：2011年11月13日(日)必着 (※応募状況によっては、  
締切を前後する可能性もあります。)
  - お知らせ方法：参加の可否は、2011年11月21日(月)までに詳細を  
メールまたはFAXにてご連絡致します。
- ※募集要項と申込書の詳細については、OFIXホームページの最新情報から  
ダウンロードできます。

詳しくは<http://www.ofix.or.jp>

## ■平成23年度医療通訳ボランティア研修を12月中旬に開催します！！

大阪に在留されている、あるいは観光等で訪問されている外国人の方々が、言葉の障壁を超えて安心して医療を受けられる状態を実現するため、財団では、医療通訳ボランティア研修を以下の要領で開催します。関心をお持ちの方は、ふるってお申し込み下さい。

1日目(12月14日(水))

講義	医療通訳の現状や動向	10:10~11:00
講義	医療制度について	11:10~12:10
医療通訳の流れと通訳のワークショップ		13:10~16:30

2日目(12月17日(土))

講義	検診機器について	10:00~10:50
講義	医療文化と言葉の壁	11:00~12:30
ケーススタディ		13:30~16:00

日時：平成23年12月14日・17日

場所：大阪府立急性期・総合医療センター

<http://www.gh.opho.jp/access.php>

対象者：

- ・日常生活に必要な言語運用能力「日本語+外国語(外国人の方は母語)」を有する方
- ・2日間の研修に出席できる方
- ・大阪府立病院機構の通訳ボランティア登録と、OFIXのボランティア登録が可能な方

募集人数：30名程度(応募者多数の場合は抽選)

募集要項と申込書は、OFIXのホームページの最新情報からダウンロードすることができます。(http://www.ofix.or.jp)

## ■グローバル人材育成のあり方を考えるシンポジウム

日時 12月3日(土) 13:30~17:00

場所 A T Cホール Cホール

定員 800名(事前申込制)

参加費 無料

次代を担う若者や、教育関係者、グローバルビジネスの最前線に立つ企業人に「グローバル人材」のあり方を問う

経済・社会のグローバル化が急速に進む今日、世論調査によると、外国で働くことに関心がないとした20代の若者は過半数を占めるなど、若者の内向き志向が示されています。

こうした状況の下、本シンポジウムは、世界に通用するグローバル人材とは何か、グローバル人材には何が必要か、そしていかに人材を育てるかなどについて討論し、将来の日本を担う若者や、教育関係者、グローバルビジネスの課題に直面している企業人に、グローバル人材への行動指針を示すことを目的に実施します。

主催：大阪府、(財)大阪府国際交流財団 (OFIX)  
プログラム：アメリカ大学・大学院留学説明  
(予定) 米国大学卒業生による体験談

講演・パネルディスカッション  
中嶋 嶺雄 国際教養大学 学長  
山下 真理 国際連合広報センター 所長  
山田 智彦 ダイキン工業株式会社 人事部 部長  
中原 徹 大阪府立和泉高等学校 校長  
山本 嘉孝 ハーバード大学 卒業生  
(モデレータ) 松田 武 京都外国語大学 学長

申込方法：下記のホームページからお申し込みください。

<http://www.event21.jp/global/index.html>

お問合せ：「グローバル人材育成のあり方を考える」  
シンポジウム事務局  
電話番号06-6131-6100

## ■「留学生等外国人のための就職支援セミナー」開催

堺市国際交流プラザにおいて、留学生等外国人のための就職支援セミナーを実施します。

この就職支援セミナーは、留学生等外国人を対象に大阪府国際交流財団 (OFIX) と堺市との共催で、財団法人大阪労働協会の企画運営のもと、大学等と連携し、留学生が早い段階で就職までの道筋を知り、主体的に就職活動を実施できるよう、基本的な就職に関する知識及び実践の場を提供するものです。

日時：平成23年12月10日(土) 9時30～16時30  
会場：堺市国際交流プラザ 大会議室(6階)  
所在地：堺市堺区中瓦町1-4-24 南口ビル  
対象：堺市留学生交流事業実行委員会に参画する大学・大学院に在籍する学生(主として3年生及び修士課程1年生) 約40名

[午前の部]  
グローバルセミナー  
①日本で就職を成功させるためのセミナー  
[昼休憩]

[午後の部]  
留学生採用を考える企業との交流会

対象者は後日OFIXホームページに申し込み用紙をアップしますのでどしどしご応募ください。受講料は無料です。

---

## 【05】OFIX国際交流員のレポート

---

### ■フィリピンの恋愛事情

皆さん、こんにちは。あれ？もう一カ月経ってしまったのか？時間が経つのは早いものですね。特に忙しい時は。最近朝と夜は冷えてきたので、皆さん、風邪をひかないように十分気をつけてください。さて、今回は寒くなったので、ちょっと熱い話をしたいと思います。それはフィリピンの恋愛についての話です。

フィリピンでは、好きな女性ができ、その女性と付き合うのは簡単なことではありません。それを理解するのにフィリピンの文化を知らなければなりません。付き合うまではいくつかの段階があって、それを全て詳しく説明すると話が長くなるので簡単に説明します。

まず、男性はいきなり気持ちを伝えなくて、「友達」として一緒に遊びに行ったりします。それから、いい関係になった時に少しずつ自分の気持ちを気付かせて告白します。そのあと、女性の家を訪問して女性の両親にも挨拶をします。フィリピンでは両親や家族への愛と尊敬はとても強いです。ですから、付き合うだけでも必ず両親の許可を取らなければなりません。昔は好きな女性にプロポーズするために仲間を集めて、ギターを持って、好きな女性の家に行って、セレナードを演奏していました。問題がなければ、男性は家に招かれて、女性に両親の前で愛の告

